

生計同一関係に関する申立書

生計同一関係にあったことの申立

申立年月日：令和 年 月 日 ※この申立書の記入日を記載してください。

私と下記②の者は、下記②の者が亡くなった当時、生計を同じくしていました。

①請求される方の住所・氏名

住所 _____

氏名 _____

②亡くなった方（被保険者、被保険者であった方）の住所（亡くなった当時）、氏名

住所 _____

氏名 _____（①との続柄： _____）

上記①・②の方の状況に応じて、次の1と2のいずれか1つに○を付した上で、必要事項を記載してください。

1. ①と②は、住民票上は別住所でしたが、実際は同居していました。

【住民票上、別住所となっている理由を以下に記載してください。】

2. ①と②は別居していました。また、住民票上も別住所でした。

【経済的援助の状況について、以下に記載してください。】

②（亡くなった方）から①（請求される方）に対する経済的援助（あり・なし）

経済的援助の回数・金額（年・月約_____回 約_____円程度）

経済的援助の内容

◎上記の経済的援助が「なし」の場合は、以下に記載してください。

①（請求される方）から②（亡くなった方）に対する経済的援助（あり・なし）

経済的援助の回数・金額（年・月約_____回 約_____円程度）

経済的援助の内容

第三者による証明欄

※生計同一関係証明書類を提出している場合は記入不要です。

上記の事実と相違ないことを証明します。

また、私は上記①及び②の者の民法上の三親等内の親族ではありません。

証明年月日：令和____年____月____日 ※表面の申立日(記入日)以後に証明してください。

住所 _____

氏名 _____ 電話番号 _____

※ 法人（会社、病院、施設等）・個人商店として証明する場合は、所在地・名称及び証明者の役職名と氏名を記入してください。

**コピー
不可**

生計同一関係に関する申立書

記入例

生計同一関係にあったことの申立

申立年月日：令和 年 月 日 ※この申立書の記入日を記載してください。

私と下記②の者は、下記②の者が亡くなった当時、生計を同じくしていました。

①請求される方の住所・氏名

住所 加茂市幸町2丁目3番5号氏名 加茂 次郎

②亡くなった方（被保険者、被保険者であった方）の住所（亡くなった当時）、氏名

住所 加茂市石川2丁目2473番地1 第二平成園氏名 加茂 太郎 (①との続柄： 兄)

上記①・②の方の状況に応じて、次の1と2のいずれか1つに○を付した上で、必要事項を記載してください。

1. ①と②は、住民票上は別住所でしたが、実際は同居していました。

【住民票上、別住所となっている理由を以下に記載してください。】

※裏面に続きます

裏面へ続く

2. ①と②は別居していました。また、住民票上も別住所でした。

【経済的援助の状況について、以下に記載してください。】

②（亡くなった方）から①（請求される方）に対する経済的援助（あり・なし）

経済的援助の回数・金額（年・月）約 1 回 約 3万 円程度

経済的援助の内容

【例】生活費として月々3万円程度をもらっていた。

野菜などの仕送りを受けていた。 など

◎上記の経済的援助が「なし」の場合は、以下に記載してください。

①（請求される方）から②（亡くなった方）に対する経済的援助（あり・なし）

経済的援助の回数・金額（年・月）約 1 回 約 1万 円程度

経済的援助の内容

【例】訪れた際に日用品などを持って行った。

本人の金銭管理を行っていた。 など



第三者による証明欄

※生計同一関係証明書類を提出している場合は記入不要です。

上記の事実と相違ないことを証明します。

また、私は上記①及び②の者の民法上の三親等内の親族ではありません。

証明年月日：令和 年 月 日 ※表面の申立日（記入日）以後に証明してください。

住所 加茂市幸町3丁目1番1号

氏名 組長：天神 次郎 電話番号 0256 - 52 - 0000

※「第三者による証明欄」には、4親等以上の親族の方、ご近所の方、友人、知人、施設職員、民生委員、組長・区長などから記入してもらってください。